

一般社団法人東京ホッケー協会
平成27年度第1回臨時総会 議事録

1. 開催日時 : 平成27年9月29日(火) 19:00~20:00
2. 開催場所 : 品川総合体育館 B1会議室
3. 出席者 : 出席社員 14名
佐藤正久 岡部幸一 近藤景久 名取英生 越湖隆一
水谷吉男 永井東一 吉村博之 塚本善士 作花裕二
西中武士 野村佳正 大河原邦之 尾崎信章
欠席・委任状受領社員 2名 (出席者数に算入)
塩野谷住雄 青山秀隆
欠席社員 6名
児玉浩 近藤聡史 栗田和則 平沢美由紀 吉田一男
有馬哲朗
出席法制顧問 2名
広瀬卓生 佐藤剛史

社員総数22名の過半数16名の出席を以って総会は定足数を満たして開催された。

4. 議長の選出:
総会規定第6条に、議長は会長とすることが規定されているが、佐藤会長は公務の都合により途中退席の可能性があるため、同規定に則り会長にあらかじめ指名された名取理事長が議長を務める旨説明された。
5. 議事録作成人及び議事録署名人の選任:
次の通り選任された。
議事録作成人 理事 越湖隆一
議事録署名人 監事 大河原邦之
監事 尾崎信章
6. 決議事項:
第1号議案 理事の選任
平成27年8月27日に開催された平成27年度第1回臨時理事会で社員として承認された野村佳正氏を理事とすることが満場一致の賛成で承認決議された。

第2号議案 顧問、参与の推薦

次の候補者が満場一致の賛成で顧問、参与として推薦承認決議された。

特別顧問候補者

氏名	略歴他
三原じゅん子	参議院議員
濱野 健	品川区長
中川泰利	慶應義塾大学ホッケー部 OB
大井泰弘	東京メトロポリタンテレビジョン(株) 常務取締役

参与（スペシャル・アドバイザー）候補者

勇崎恒也	1964年東京五輪ホッケー競技オリンピック 明 OB
木原征治	1964年東京五輪ホッケー競技オリンピック 早 OB
山口順一	1964年東京五輪ホッケー競技オリンピック 明 OB
岡部道夫	1964年東京五輪ホッケー競技オリンピック 明 OB
山岡敏彦	1964年東京五輪ホッケー競技オリンピック 明 OB
若林徹也	1964年東京五輪ホッケー競技オリンピック 明 OB
平木守洋	1964年東京五輪ホッケー競技オリンピック 法 OB
勇崎勝弘	1964年東京五輪ホッケー競技オリンピック 明 OB
松本紀彦	1964年東京五輪ホッケー競技オリンピック 明 OB

*特別顧問候補者は①本総会の推薦決議に基づき会長が「参与」を委嘱します。 ②同時に本総会で顧問に推薦され、会長が顧問を委嘱します。

7. 報告事項： 理事会承認決議事項の報告

本日出席の社員は全員が理事会に出席しており、欠席社員は議事次第、資料を後日事務局からの郵送で受領している。従って、平成27年8月27日に開催された平成27年度第1回臨時理事会での以下の通りの承認決議事項の説明はは割愛された。

平成27年度事業計画、収支予算

諸規定の制定
正社員の承認
特任理事の任命
専門委員会の設置、委員会人事
理事長報告（活動報告等）

8. 顧問所見：

広瀬法制顧問： 以前の東京ホッケー協会は、大学のサークルのような団体であったが今の協会は一般社団法人法に基づく会社のような団体である。このため、種々の手続を適正に実行することが重要である。例えば会社法ではコーポレートガバナンスが重要視されているが、本協会でも同様のガバナンスが求められる。

9. 監事所見：

大河原監事： 2020 東京ホッケー競技のサブグラウンドが大田区内に設置されることが公表され、大田区もホッケー競技の区民への告知活動を始めたいという意向を聞いた。ホッケー競技人口を増やし、オリンピック終了後もホッケー競技が長く継続発展するよう協力してゆきたい。

尾崎監事： 監事に就任したが、一般社団法人ということでもあり責任が重くなった。業務についてはよく確認をしながら進めなくてはならないが、法制顧問の方々のお力をお借りしながら行ってゆきたい。

以上を以って全ての審議を終了し、議長は閉会を宣言した。


定款第18条に則り、選任された議事録作成人越湖隆一理事が議事録を作成し、選任された議事録署名人並びに議長が署名捺印する。

平成27年10月1日

議事録署名人

監事 大河原邦之


署名

大河原邦之 

議事録署名人

監事 尾崎信章

署名

尾崎信章 

議長 名取英生

署名

名取英生 

完